

岐阜県職員倫理憲章 揖斐特別支援学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示し平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために下記のとおり揖斐特別支援学校実行計画を改訂し、定めます。

平成29年4月1日改訂

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 職務上の守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護の趣旨等を遵守し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 学校教育に対して、教師としての自覚と責任をもち常に公平・公正に対応して、その模範となるような行動に努めます。
- 定期的に「個人情報に関するチェック」や「不祥事を根絶するためのチェック」を実施し、職員自らの人間性や人権感覚を見直し、教育公務員としての資質向上に努めます。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故無違反を徹底します。
- 勤務時間の厳守はもちろん、勤務開始時刻には余裕を必ずもって出勤して業務開始に備えます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政（教育）を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 適度な冷暖房温度を守り、部分消灯の徹底により節電をします。
- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の削減、両面コピー・印刷や縮小コピー、古封筒の再利用等により経費節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 研究授業や校内研究会を推進し、授業力向上に努めます。
- 新聞やインターネット等からの教育に関する情報収集や、各特別支援学校との情報交換を積極的に図り、収集した情報を職員全員で共有をし、安全で安心な学校づくりを進めます。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に参加して専門的な能力・知識を習得し、常に自己研鑽に努め、一人一人に応じたきめ細かい支援を提供します。
- 学校と保護者とのコミュニケーションを図り、相談しやすい雰囲気づくりの中で絶えず保護者の声に耳を傾けます。

4 常に危機に備える意識をもち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日ごろからのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、学校メール「すぐメール」の活用等、所属内の緊急連絡体制を整備し、情報伝達訓練等を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、管理職への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止するよう努めます。
- 管理職は職員全体に目を配り、日常的、意識的に言葉掛けを行い、児童生徒の保護者や一般県民からの意見や要望に対して、丁寧に真摯な姿勢で受け止め迅速な調査・対応に努めます。
- 地震等の非常時の対応マニュアルを整備し、非常の対応や役割分担を定めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、全職員から情報収集を行い、その原因を調査・分析し、その結果を速やかに保護者や県民の皆様に提供し、問題の早期解決と再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくりします。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくりします。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくりします。

【取組事項】

- 部会をはじめ各種の会議や打ち合わせ等を定期的を実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 管理職は職員の日ごろの考えや悩み等の把握に努め、明るい雰囲気づくりに努めます。
- 職員は、児童生徒や保護者、地域の方へ笑顔で元気に挨拶を交わします。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題等の社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 校務分掌における業務の見直しによる仕事量の削減や全職員に時間管理の意識を徹底し、恒常化している時間外勤務を前年度以上に縮減し、地域活動に参加しやすい環境づくりに取り組みます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバッグの持参等、地域においても、環境保全運動に取り組みます。
- 美しい環境づくりを推進し、定期的に学校周辺の清掃を行います。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- ホームページやマスコミ、広報、地域での活動等を通して、学校教育に関する情報を地域、県民の皆様に適時的確に提供します。
- 学校評議員会等での意見・提言を次年度以降の学校運営につなげるとともに、保護者や関係諸機関、地域との連携を密にします。